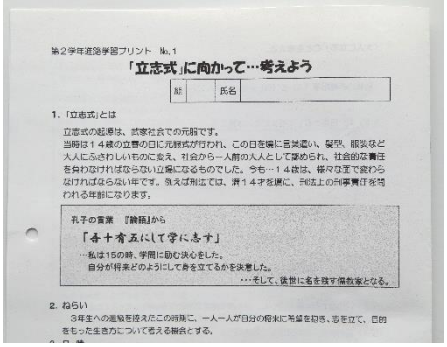
１２／１３　校長室より №336

今日の２・３年生の総合的な学習の時間・・・

〇２年生は、２月３日(土)に行われる「立志式」のことについてガイダンスを行っていました。

「立志」の意味を押さえた上で、式のねらいや今後の予定を確認。その後、「大人になること」について新聞記事を読んで考えていました。


第２学年道徳学習プリント　No.1

「立志式」に向かって…考えよう

組　　氏名

1.「立志式」とは

立志式の起源は、武家社会での元服です。
当時は１４歳の立春の日に元服式が行われ、この日を境に言葉遣い、髪型、服装など大人にふさわしいものに変え、社会から一人前の大人として認められ、社会的な責任を負わなければならない立場になるものでした。今も…１４歳は、様々な法で変わらなければならない年です。例えば刑法では、満１４才を境に、刑法上の刑事責任を問われる年齢になります。

孔子の言葉　『論語』から

「吾十有五にして学に志す」

…私は15の時、学問に励む決心をした。
自分が将来どのようにして身を立てるかを決意した。
…そして、後世に名を残す偉教家となる。

2. ねらい

３年生への進級を控えたこの時期に、一人一人が自分の将来に希望を抱き、志を立て、目的をもった生き方について考える機会とする。

〇３年生は、卒業式で歌う学年合唱の曲目を決めていました。「手紙」「遥(はる)か」「証(あかし)」の３曲を聴いて、その中から１曲を決定。もうそういう時期なんだと、何か寂しさを含んだ感慨が胸に込み上げてくるようでした。

※１年生は、２・３年生よりも総合的な学習の時間が少ないため、今日はありませんでした。